

個別施設計画【2028年度～2047年度】

施設名	設置年	基本方針	適用手法	施設名	設置年	基本方針	適用手法
諏訪部コミュニティ体育センター	H3	機能保持	維持管理の効率化	農村改善センターテニスコート	S54	機能保持	現状維持
市民の森体育館	S62	機能保持	機能維持	サンワーク上田テニスコート	H4	機能保持	現状維持
上野が丘社会体育館	H3	機能保持	機能維持	丸子テニスコート	H12	機能保持	現状維持
川西社会体育館	S63	機能保持	機能維持	真田運動公園テニスコート	S58	機能保持	現状維持
室賀健康増進センター	S61	機能保持	維持管理の効率化	武石テニスコート	S58	機能保持	現状維持
丸子北部体育館	S60	機能保持	機能維持	室内プール（アクアプラザ上田） 25mプール	H4	機能保持	機能維持
大塩体育館	S57	総量コントロール	廃止	自然運動公園プール	S53	機能保持	現状維持
築地原トレーニングセンター	S59	機能保持	機能維持	クアハウスかけゆ 25m プール	S61	機能保持	機能維持
丸子柔道場	H14	機能保持	機能維持	依田窪プール	S57	機能保持	現状維持
自然運動公園室内多目的運動場	H4	機能保持	機能維持	真田温泉健康ランドふれあいさなだ館 25mプール	H5	機能保持	機能維持
上田古戦場公園室内多目的運動場	H7	機能保持	機能維持	天下山マレットゴルフ場	H15	機能保持	現状維持
上田城跡公園野球場	S3	機能保持	機能維持	小牧橋マレットゴルフ場	H7	機能保持	現状維持
県営上田野球場	H8	機能保持	長寿命化	ハープ橋マレットゴルフ場	H10	機能保持	現状維持
上田城跡公園陸上競技場	S3	機能保持	現状維持	浄化センターマレットゴルフ場	H11	機能保持	維持管理の効率化
千曲川市民緑地芝グラウンド	S52	機能保持	現状維持	古舟橋マレットゴルフ場	H11	機能保持	現状維持
上堀グラウンド	S52	機能保持	現状維持	市民の森マレットゴルフ場	H10	総量コントロール	廃止
塩尻グラウンド	S55	機能保持	現状維持	自然運動公園マレットゴルフ場	S63	機能保持	現状維持
諏訪形グラウンド	S53	機能保持	現状維持	塩田の郷マレットゴルフ場	H15	機能保持	現状維持
半過グラウンド	S53	機能保持	現状維持	仁古田新池マレットゴルフ場	H12	機能保持	現状維持
古舟グラウンド	S56	機能保持	現状維持	丸子マレットゴルフコース	S56	総量コントロール	廃止
上田古戦場公園多目的グラウンド	H7	機能保持	現状維持	御屋敷公園マレットゴルフ場	H1	機能保持	現状維持
須川運動広場	H3	機能保持	維持管理の効率化	ふるさと公園マレットゴルフ場	H10	機能保持	現状維持
染屋台多目的グラウンド	H24	機能保持	現状維持	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」マレットゴルフコース	H11	機能保持	現状維持
市民の森多目的グラウンド	S59	機能保持	現状維持	武石森林公園マレットゴルフ場	H7	機能保持	現状維持
岩清水運動広場	S42	機能保持	維持管理の効率化	東内屋内ゲートボール場	H1	機能保持	機能維持
赤坂運動公園	S56	機能保持	維持管理の効率化	長瀬屋内ゲートボール場	H2	機能保持	機能維持
自然運動公園多目的グラウンド	S54	機能保持	現状維持	武石屋内ゲートボール場	H1	機能保持	機能維持
室賀運動広場	H6	機能保持	維持管理の効率化	丸子ゲートボール場	H11	機能保持	現状維持
釜池グラウンド	H2	機能保持	維持管理の効率化	真田運動公園屋内ゲートボール場	S63	機能保持	機能維持
丸子総合グラウンド	S46	機能保持	長寿命化	武石ゲートボール場	S50	機能保持	機能維持
丸子北部グラウンド	S57	機能保持	現状維持	自然運動公園アーチェリー場	H13	機能保持	機能維持
大石グラウンド	S56	機能保持	現状維持	丸子弓道場	S56	機能保持	機能維持
東内グラウンド	S45	総量コントロール	廃止	丸子相撲場	H12	機能保持	機能維持
真田運動公園グラウンド	S58	機能保持	長寿命化	上田城跡公園相撲場	S54	機能保持	機能維持
洗馬川公園グラウンド	H2	機能保持	現状維持	市民の森スケート場	S60	機能保持	機能維持
菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」メイングラウンド	H11	機能保持	長寿命化	市民の森馬術場	H17	機能保持	機能維持
菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Aグラウンド	H11	機能保持	長寿命化	菅平高原ジャンプ台	S46	機能保持	機能維持
菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Bグラウンド	H11	機能保持	長寿命化	武石番所ヶ原スキー場	S57	機能保持	長寿命化
菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Cグラウンド	H11	機能保持	長寿命化	染屋台多目的グラウンド ランニングコース	H26	機能保持	現状維持
菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Dグラウンド	H11	機能保持	長寿命化	真田公園ランニングコース	S58	機能保持	現状維持
菅平高原第二グラウンド	H5	機能保持	長寿命化	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」ランニングコース	H11	機能保持	現状維持
武石総合グラウンド	S50	機能保持	長寿命化	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」100m斜走路	H11	機能保持	現状維持
別所温泉森林公園テニスコート	S61	機能保持	維持管理の効率化	市民の森わしば山荘宿泊所	S46	機能保持	機能改修
上田古戦場公園テニスコート	H7	機能保持	現状維持				

上田市スポーツ施設整備 基本構想・整備計画

【概要版】

基本構想・整備計画策定の目的

健幸都市上田を目指し、市民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しめる、生涯スポーツ社会の実現が求められています。

2019ラグビーワールドカップや長野国体の開催等も見込まれ、大規模大会の誘致が可能な施設を視野に入れるとともに、市民が利用しやすい施設の整備を長期的・計画的に進めることが必要になるため、上田市スポーツ施設整備基本構想を策定しました。

この基本構想に基づき、既存スポーツ施設の現状と課題を把握し、今後の施設のあり方や整備方針等をまとめ、計画的に施設整備を進めていくことを目的に、上田市スポーツ施設整備計画を策定しました。

基本構想・整備計画の位置付け

基本構想及び整備計画は、第二次上田市総合計画、上田市教育大綱、上田市スポーツ振興計画、上田市公共施設マネジメント基本方針に位置付けられ、インフラ長寿命化基本計画及び文部科学省インフラ長寿命化計画に基づく個別施設計画の位置付けも併せ持ちます。

計画の期間 2018年度から2027年度までの10年間

上田市スポーツ施設整備基本構想・整備計画 概要版

（2018年（平成30年）11月発行）

編集・発行：上田市教育委員会 スポーツ推進課 〒386-0025 上田市天神一丁目8番1号
TEL:0268-23-6372 FAX:0268-23-6376 上田市ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp>

個別施設計画

本計画で検討した個別施設計画は、各施設の現況評価（1次評価）及び環境評価（2次評価）を踏まえ、施設ごとの具体的な実施内容を定めるとともに、優先順位、費用試算を行い決めました。

計画期間は10年間ですが、中・長期的な方針を打ち出す必要性を踏まえ、10年以降30年間までの個別施設計画も取りまとめました。

期間中の主な整備計画

- 上田城跡公園東テニスコート及び同西テニスコートについて、国体開催も見据え、既存施設と合わせたテニスコートが集積する広域施設として整備する。
- 上田城跡公園体育館及び同第二体育館について、他の体育館との統合も検討しながら、全国大会などの大規模大会が開催可能な広域施設の体育館として建設する。
- 各地域の主要な体育館である丸子総合体育館、真田体育館及び武石体育館について、耐震改修と大規模改修を順次実施する。
- 材木町ちびっこプール及び城下ちびっこプールについて、集約化を図る。
- サニアパーク菅平陸上競技場について、第3種公認競技場を更新するための整備を行う。

見込まれる事業費の推計

10年間に必要となる概算事業費は約56億円、30年間では総額約124億円と推計しました。このほか、施設の維持費として年間4億円程度の経費がかかります。

実施時期

実際に整備を行う時期は、財源の状況、また、本市で保有する多くの公共施設及び他の公共事業も含めて優先順位を決める必要があるため、本計画を踏まえ上田市総合計画の実施計画等において判断します。

計画実施後の施設

本計画で対象とした102施設について、将来にわたって市民がスポーツに親しめる環境を維持・確保するために整備、改修、集約等を行うと88施設となります。

計画のまとめ

施設数も多く多額の経費を費やすスポーツ施設の整備・改修については、市の財政状況や利用者のニーズに注視しながら対応する必要があり、今後は、更なる施設の集約化、複合化、廃止等の総量コントロールの計画を盛り込む必要も生じる可能性があります。

スポーツは、「する」だけでなく「みる」「ささえる」など、そのかわりが多様化しています。スポーツを通じた市民の体力向上、健康づくり、生きがいを進めるとともに、多様化するニーズに対応し、選手育成も視野に入れた競技力の向上と、選手を支える地域づくりには、スポーツ施設が身近にあることが最適です。

本市では、こうしたスポーツ振興の基盤となる施設を、将来にわたって持続可能なものとするため、上田市スポーツ施設整備基本構想及び上田市スポーツ施設整備計画に基づき取組を進めてまいります。

個別施設計画【2018年度～2027年度 10年間の主な整備計画】

スケジュール	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
年間事業費(千円)	200,000	300,000	205,000	280,000	386,000	612,500	908,000	900,000	900,000	900,000

【テニスコート整備】		2018年度～2021年度		<概算事業費 約6億円>							
地域	施設名	設置年	基本方針	適用手法	具体的な実施内容	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
中央及び西部	上田城跡公園東テニスコート	S3	建替え再整備	建替え再整備	(仮称)上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備	調整・検討	用地取得・整備				
中央及び西部	上田城跡公園西テニスコート	S47	建替え再整備	建替え再整備		調整・検討	用地取得・整備				
塩田	別所公園テニスコート	S60	機能保持	現状維持	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、全天候コートのみ集約化					広域施設に集約化	
神科・豊殿	市民の森テニスコート	S58	総量コントロール	集約化	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、集約化					広域施設に集約化	

【新体育館整備】		2018年度～2027年度		<概算事業費 約35億～40億円>									
地域	施設名	設置年	基本方針	適用手法	具体的な実施内容	2018～2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
中央及び西部	上田城跡公園体育館	S45	建替え再整備	建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に、城跡公園体育館及び城跡公園第二体育館との統合、また設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設	調整・検討	用地取得・整備						
中央及び西部	上田城跡公園第二体育館	S55	建替え再整備	建替え再整備		調整・検討	用地取得・整備						
中央及び西部	上田城跡公園体育館分室(ボクシング場)	S27	建替え再整備	建替え再整備	新体育館内に統合	調整・検討	用地取得・整備						
塩田	自然運動公園総合体育館	S56	建替え再整備	建替え再整備	上田地域の中核施設として大規模改修又は城跡公園体育館と第二体育館を合わせた3体育館を統合し、上田市の広域施設として新体育館を建設	調整・検討	用地取得・整備						
中央及び西部	上田城跡公園弓道場	S53	機能保持	機能保持	上田地域の中核施設として機能維持又は新体育館新築に合わせ統合も検討	調整・検討	用地取得・整備						

【主要体育館整備】		2018年度～2024年度		<概算事業費 約7.9億円>							
地域	施設名	設置年	基本方針	適用手法	具体的な実施内容	2018～2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
丸子	丸子総合体育館	S51	機能保持	耐震改修	丸子地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修定期的な点検を実施	調整・検討	(大規模改修)342,000千円				
真田	真田体育館	S53	機能保持	耐震改修	真田地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修定期的な点検を実施	調整・検討	(大規模改修)227,700千円				
武石	武石体育館	S53	機能保持	耐震改修	武石地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修定期的な点検を実施	調整・検討	(大規模改修)216,800千円				

【ちびっこプール整備】		2018年度～2020年度		<概算事業費 約5,500万円>					
地域	施設名	設置年	基本方針	適用手法	具体的な実施内容	2018年	2019年	2020年	2021年
中央	材木町ちびっこプール	S42	機能保持	建替え再整備	ちびっこプールの集約化に合わせ再整備	(大規模改修)50,000千円			
城南	城下ちびっこプール	S43	総量コントロール	集約化		材木町ちびっこプールへの集約化			(解体)5,000千円

【サニアパーク菅平陸上競技場整備】		2018年度～2019年度		<概算事業費 約1.5億円>				
地域	施設名	設置年	基本方針	適用手法	具体的な実施内容	2018年	2019年	2020～2027年
真田	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」陸上競技場	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	(大規模改修)150,000千円		5年毎に第3種公認競技場を更新、定期的な点検の実施及び長寿命化